

## 地域のために

### ～民生児童委員関係者の集い～

12月8日（金）、ハートピア安八で「安八町民生児童委員関係者の集い」が行われました。

民生委員制度は、大正6年に岡山県で創設された済世顧問制度に始まり、今年で100周年、児童委員制度ができてからは70周年となります。

この記念すべき年に、町で在職中の民生児童委員と歴代の委員約70人が一堂に会し、講演を聞いたり、交流を行うなどして親交を深めました。



▲次なる100年に向けて、決意を新たに

## ボランティア講師として貢献

### ～高御堂憲子さんに善行表彰～

高御堂憲子さん（北今ヶ淵在住）が、公共生活への貢献のため一般社団法人日本善行会より善行表彰されました。

この表彰は、高御堂さんがボランティア講師として、平成2年から、名森小学校で蚕の飼育や真綿引きの指導などをされていることに対するものです。

昔ながらの養蚕業を体験するために、同小学校の4年生が総合的な学習の時間等を使い、蚕の世話をしています。



▲表彰状を手にする高御堂さん

## 良縁を願って手作り

### ～結神社で縁結びの「赤い糸」を作製～

12月16日（土）、結神社の結コミュニティセンターで、縁結びの「赤い糸」のお守りが作られました。

全長が45cmのこの赤い糸は、『始終ご縁がありましように』との意味が込められており、神社役員や有志の方が心を込めて1つ1つ手作業で、1,500個以上作製されました。

この日作られた「赤い糸」は、19日（火）にお払いされ、1月1日（月・祝）の年初めから結神社で販売されています。



▲心を込めて1つ1つ糸を結ぶ

## 町内に彩りを

### ～葉牡丹のお届け～

12月6日（水）、岩田金子さん（北今ヶ淵在住）が町内の小中学校や各施設に葉牡丹を寄贈されました。

葉牡丹は岩田さんが畑で育てたもので、約500個にもなります。

森部保育園では、前が見えないほど大きな葉牡丹を、園児が一生懸命運び、同園の玄関先に植えました。

この葉牡丹は、3月頃まで楽しめ、町内各所を白と紫で鮮やかに彩ってくれます。



▲大きな葉牡丹を協力して運ぶ（森部保育園）